

平成 25 年度事業計画及び当初予算について (案)

1 全団体向け事業

(1) 電子申請・届出システム

ア システム運営費

電子申請・届出システムの運営に必要な機器の賃借及びシステムメンテナンス、障害対応等システムの維持管理に要する経費。

＜主な内容＞

項目	主な内容
新電子申請・届出システム機器賃借	各種サーバ、ネットワーク機器、端末機器及びソフトウェアに係る賃借料及び保守費用
システム維持管理業務	機器(ハード・ソフト)保守費、稼働データ(ログ等)収集・分析・内容確認、システムメンテナンス、障害対応、各種運営支援、ヘルプデスク、インターネット側サーバ証明書の取得・インストール及びデータバックアップ用媒体(LTO、DAT 等)の購入費用
機能改善	小規模なシステム改修
LGWAN-ASP 接続料金	LGWAN 接続ルータ監視料、ASP 運営管理料、LGWAN 利用料等 LGWAN-ASP として LGWAN 運営主体に支払う費用

イ データセンター運営費

電子申請・届出システム及び協議会 WEB システムを 24 時間 365 日運用するのに必要となるサーバやネットワーク機器の監視、LGWAN 接続機器の運用及びセキュリティ対策としてのセキュリティ診断に要する経費。

＜主な内容＞

項目	主な内容
センター設備賃借	ハウジングルーム：専用エリア 28 m ² (～H25.5：56 m ²)、免震台付ラック、機器電源
システム運用・監視	共通基盤、電子申請・届出システム、協議会 WEB システムの運用・監視 ・24 時間 365 日システム機器監視 ・稼働監視、性能監視、オペレーション、障害対応、媒体保管等 ・報告業務(1 回/月)
ネットワーク接続	上流インターネット接続回線：10Mbps (～H25.4：20Mbps) 県 NOC～データセンター間接続回線：LGWAN 接続(高速イーサネット専用線：20Mbps (10Mbps×2 回線))
セキュリティ運用	セキュリティ診断：システム脆弱性の検査・評価・分析
LGWAN 運用	LGWAN 接続機器運用 ・LGWAN 暗号化ルータ運用 ・LGWAN-ASP 接続装置運用

ウ 高度情報通信ネットワーク（防災無線）保守運営費

LGWANの従系回線である愛知県高度情報通信ネットワークの行政ルータ設定情報の管理業務及び障害発生時のネットワーク切り分け業務や緊急対処を有するセキュリティ対策支援業務等を実施する。

作業項目	作業内容
行政ルータ設定情報管理 (市町村設置分を除く)	<ul style="list-style-type: none"> ・行政ルータ設定情報の管理 ・行政ルータ設定情報のハードウェア保守業者への引き渡し
ネットワーク管理システム 維持管理	・「総合行政ネットワーク（従系回線）ネットワーク管理システム」の維持管理
セキュリティ緊急対策支援	<ul style="list-style-type: none"> ・行政ルータにセキュリティ上の甚大な脆弱性が判明した場合の対処実施 ・予防保守方法の検討支援
外部ネットワーク 切り分け支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ハードウェア保守業者による障害切り分け以後の LGWAN、行政ネットワーク、市町村 LAN のネットワーク切り分け ・行政ネットワークに異常が認められた場合の復旧支援

工 調査・研修費

(7) 調査費

- ・ 電子自治体構築に係る各種説明会・研修等への参加

(イ) 研修費

- ・ 研修会、講演会等の開催

才 事務費

区分	内容
総務費	総会、幹事会の開催、事務局運営補助要員賃金、通信費、消耗品費等
電子申請・届出システム	・市町村、団体等連絡旅費
データセンター運営	・会議用資料等
共同セキュリティ監査	・郵送、振り込み手数料
	・契約収入印紙 その他
	共同セキュリティ監査費（事務局分）

(2) あいちLGWANアクセス運営

運宮費

LGWANの主系回線であるあいちLGWANアクセスの運用にあたり必要な費用を支出する。

ア 共通経費負担額

県ノード \longleftrightarrow イーサリンク網、機器保守経費

イ 帯域別料金

イーサリンク網 \longleftrightarrow 各団体（各団体において選択した帯域）

(3) その他事業

ア 共同セキュリティ監査費

セキュリティレベルの維持・向上を図るため、各団体における情報セキュリティ監査（外部監査）を共同で実施する。

〔平成 25 年度実施内容〕

（ア）オンサイト診断

参加団体の庁舎内に診断端末を持ち込み、ネットワーク内部の診断。

（イ）リモート診断

ネットワークを介した外部からの診断。

平成 24 年 9 月 10 日付け照会により参加団体を決定

〔平成 25 年度： 52 団体（平成 24 年度：53 団体）〕

イ 内部監査支援委託費

システムの内部監査支援業務を委託する。

2 特定団体事業

(1) 施設予約事業

1 事業費

ア システム開発費(共同利用型施設予約システム開発)

平成23年4月から稼働開始した現システムの調達に係る一時経費を、6年間（平成22年度～平成27年度）に分割平準化して負担する。

＜主な内容＞

項 目	主 な 内 容
システム構築作業・機能改善作業	ASP/SaaS 方式によりシステムのカスタマイズ等構築作業を行った。

イ システム運営費(運用支援業務)

共同利用型施設予約システムの24時間365日運用を行うための、システムの運用監視、ヘルプデスク業務に要する経費。

＜主な内容＞

項 目	主 な 内 容
運用支援業務等	システム運用監視:メンテナンス等各種作業の実施 ヘルプデスク:9:00～17:00(年末年始を除く毎日)

ウ その他経費

新たにシステム参入した団体につき、データ移行作業や操作研修を行った経費を5年間（平成23年度～平成27年度）に分割平準化して負担する。負担対象団体はH23 新規参加団体(知多市、田原市)のみ。

2 事務費

(1) 通信費

(2) 消耗品費 等

(2) 電子調達 (CALS/EC) 事業

1 あいち電子調達共同システム (CALS/EC) 事業概要等

(1) 概要

本システムは、国土交通省が使用する「電子入札コアシステム」を基本として開発したシステムであり、入札参加資格登録から、発注見通しの公表、指名通知、入札・開札、結果の公表までの一連の電子調達プロセスを、インターネットなどの情報通信技術を利用しで行うことを可能としている。

平成 24 年 7 月より新システムが本稼働し、平成 25 年度は、新暗号アルゴリズム移行対応や定時申請に対する対応を実施する。

(2) システム構成

- ① 入札参加資格申請システム (共同事業)
- ② 電子入札システム (共同事業)
- ③ 入札情報サービスシステム (PPI) (共同事業)

(3) スケジュール

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
旧システム	稼働中 データ移行 切替え作業		
新システム	稼働開始 (平成 24 年 7 月～) 機能改善	暗号アルゴリズム移行対応 サーバ JRE 7 対応 定時申請	機能改善

2 システム開発費

新あいち電子調達共同システム (CALS/EC) の機能改善等を実施する。

< 主な内容 >

項目	主な内容
システム機能改善	<ul style="list-style-type: none">・政府暗号アルゴリズムの新暗号移行方針に基づき、電子入札コアシステムの暗号アルゴリズム移行対応モジュールが提供され、それに対応するためのシステム改修の実施・定時申請時用の画面修正及びマニュアル作成・サーバ側の JRE 7 に対応するためのシステム改修の実施

3 システム運営費

(1) システム運営費（システム開発者経費）

あいち電子調達共同システム（CALS/EC）の24時間365日運用を行うため、システム開発者によるシステムメンテナンス及び障害対応等システムの維持管理、ヘルプデスク、研修に要する経費。

<主な内容>

項目	主な内容
機器保守	システム開発者による機器保守費用
システム開発者運用監視	システム開発者によるシステム運用監視、障害対応費用 稼働データ（ログ等収集）、セキュリティ対策、障害対応、各種システム運用支援等
開発プログラム動作検証等	Windows、IE 等のバージョンアップに伴い開発プログラムの動作検証を行い、小規模修正を行う。
ヘルプデスク （発注者／受注者対応）	発注者、受注者用ヘルプ費用 平日（月～金）9時～17時（3回線） フリーダイヤル及び E-mail による電子調達システムに関する発注者、受注者からの各種問い合わせ
ヘルプデスク （定時申請時増強）	定時申請時、問合せ増加に対する回線増強 期間：1月4日～2月15日の平日 内容： 9時～17時 3回線から8回線に増強 17時～19時 2時間延長（2回線で対応）
導入教育（発注者研修）	発注者に対する操作研修等費用 電子入札...PCを利用した操作研修

(2) システム運営費（機器賃貸借経費）

あいち電子調達共同システム（CALS/EC）の運用のための機器賃貸借に要する経費。

<主な内容>

項目	主な内容
機器賃貸	各種サーバ、ネットワーク機器、端末機及びソフトウェアに係る賃借料

(3) システム運営費（その他運営経費）

あいち電子調達共同システム（CALS/EC）の稼働に付随する、電子入札コアシステム保守料、バックアップ媒体消耗品等の費用に要する経費。

<主な内容>

項目	主な内容
コアシステム年間保守料	電子入札コアシステム年間保守料
コアシステム開発費負担金 (暗号アルゴリズム移行対応)	暗号アルゴリズム移行対応に伴う開発費用を利用団体で分担して負担する費用
その他運営経費	システム稼働に係るバックアップ媒体等消耗品、記憶媒体処理費、予備費等

4 データセンター運営費

あいち電子調達共同システム（CALS/EC）の24時間365日運用を行うため、データセンターにおけるハウジングサービス、ネットワーク基盤サービス、システム運用・監視サービスと、本データセンターが LGWAN-ASP として機能するために必要な LGWAN-ASP 接続料金、LGWAN 接続回線及びセキュリティ診断実施に要する経費。

<主な内容>

項目	主な内容
システム用 データセンター運用	ハウジングルーム： 免震台付ラック、機器電源、付帯設備、キーボックス
	ネットワーク基盤：LGWAN 接続装置、インターネット回線
	システム運用・監視： ・24 時間 365 日システム機器(サーバ、ネットワーク機器等)監視 ・稼働監視、性能監視、オペレーション、第一次障害対応、媒体保管、 (非) 定期オペレーション業務等
LGWAN-ASP 接続料金	LGWAN-ASP として LGWAN に接続するための料金
LGWAN 接続回線	LGWAN に接続するための専用回線
セキュリティ診断	システム脆弱性の評価・分析

5 事務費

- (1) 通信費
- (2) 事務消耗品費 等

(3) 電子調達（物品等）事業

1 あいち電子調達共同システム（物品等）事業概要等

(1) 概要

本システムは、物品・役務の調達に関して、入札参加資格登録から、発注者見通しの公表、指名通知、入札・開札、結果の公表までの一連の調達プロセスを、インターネットなどの情報通信技術を利用して行うことを可能とする。

平成18年度に基本設計及び詳細設計、19年度にシステム製造、入札参加資格申請システムのテスト・実証実験を行い、平成20年1月から入札参加資格申請システムの運用を開始した。また、20年度に電子入札システム及び入札情報サービスシステムのテスト・実証実験を行い、8月から電子入札システム及び入札情報サービスシステムの運用を開始した。

25年度は、5月に予定されているシステム更新を実施する。また、平成26年度から開始される電子証明書の新暗号アルゴリズムへの移行対応を実施する。

(2) システム構成

- a 入札参加資格申請システム
- b 電子入札システム
- c 入札情報サービスシステム（PPI）

(3) 事業スケジュール

	平成 24 年度	平成 25 年度	26 年度
現行システム	(3月末リース期限) 入札参加資格申請システム/電子入札システム/ 入札情報サービスシステム 稼働中	★ (4月30日再リース期限)	
新システム	システム更新準備作業	★ (5月7日稼働開始) 入札参加資格申請システム/電子入札システム/ 入札情報サービスシステム 稼働	
機能改善等	発注者研修 機能改善実施	発注者研修 機能改善実施 新暗号アルゴリズム移行対応 受注者研修	定時申請受付

2 システム開発費

(1) システム開発費

新あいち電子調達共同システム（物品等）の移行作業等を実施する。

<主な内容>

項 目	主な内容
新システム移行作業等	サーバ構築、ネットワーク設定、総合試験、運用試験支援、データ移行等

3 システム運営費

(1) システム運営費（システム運用・保守関連経費）

あいち電子調達共同システム（物品等）の運用・保守、障害対応、ヘルプデスク運営、研修会開催及び機能改善等に要する経費。

平成 25 年 5 月のシステム更新後は、ヘルプデスク運営経費、機器保守・システム保守経費、システム維持管理経費（開発者運用監視サービス）は(5)新システム運用保守経費として一括して計上されるため、現行システムについての経費は 4 月分のみとなる。

<主な内容>

項 目	主な内容
システム操作研修（発注者）	発注者に対する操作研修等（PC を利用した操作研修）
入札参加資格審査申請説明会（受注者）	受注者に対する平成 26・27 年度入札参加資格審査申請の定時受付に関する説明会
ヘルプデスク運営 （発注者／受注者対応）	ヘルプデスク運営
機器保守・システム保守経費	システム開発者による機器・システム保守
システム維持管理経費（開発者運用監視サービス）	システム開発者によるシステム運用監視、障害対応
システム機能改善経費	システム更新にあたり、受注者並びに発注者双方の操作性向上に寄与する機能改善経費

(2) システム運営費（機器賃借経費）

あいち電子調達共同システム（物品等）の運用のための機器賃借に要する経費。

平成 25 年 5 月のシステム更新後は、機器賃借経費は(5)新システム運用保守経費として一括して計上されるため、現行システムについての経費は 4 月分のみとなる。

<主な内容>

項 目	主な内容
機器リース経費	各種サーバ、ネットワーク機器、端末機及びソフトウェアに係る賃借料

(3) システム運営費（その他運営経費）

あいち電子調達共同システム（物品等）の運用に付随する、電子入札コアシステム年間保守、Web サーバ証明書発行料、バックアップ媒体等、消耗品等に要する経費。

<主な内容>

項 目	主な内容
コアシステム年間保守料	電子入札コアシステム年間保守料
その他運営経費	バックアップ媒体等消耗品購入、記録媒体処理、その他経費

(4) データセンター運営費

あいち電子調達共同システム（物品等）の運用のための、あいち自治体データセンターにおけるサーバ、ネットワーク機器等の監視、L G W A N 接続のために必要な機器運用・支援及びセキュリティ運用等に要する経費。

平成 25 年 5 月のシステム更新後は、データセンター経費は(5)新システム運用保守経費として一括して計上される。現行システムについての経費は、設備関係が 4、5 月分、運用・回線は 4 月分となる。

<主な内容>

項 目	主な内容
センター設備賃借経費	ハウジングルーム：専用エリア、免震台付ラック、機器電源、付帯設備、キーボックス
システム運用・監視経費	24 時間 365 日システム機器（サーバ、ネットワーク機器等）監視 ・稼働監視、性能監視、オペレーション、第一次障害対応、媒体保管等
ネットワーク接続経費	上流インターネット接続回線、L G W A N 専用回線
セキュリティ運用経費	パケット監査
L G W A N-ASP 運用サービス経費	L G W A N 接続機器運用 ・ L G W A N-ASP 装置運用 ・ L G W A N 暗号化ルータ運用

(5) 新システム運用保守経費

平成 25 年 5 月のシステム更新後、あいち電子調達共同システム（物品等）の運用・保守、障害対応、機器利用、データセンター利用、ヘルプデスク運営等に要する経費。

<主な内容>

項 目	主な内容
システム運用経費	システム開発者によるシステム運用管理等
サーバ機器等利用経費	専用機器利用費用、共用機器利用費用、保守費用等
データセンター利用経費	データセンター利用費用、回線利用費用、監視費用等
ヘルプデスク運営（発注者／受注者 対応）	ヘルプデスク運営

4 事務費

- (1) 通信費
- (2) 消耗品費 等

(4) あいち自治体クラウド推進事業

1 あいち自治体クラウド事業概要

あいち自治体クラウド推進構想に基づき、IT経費の削減及び災害対策の強化を目的として、市町村の情報システムのクラウド化を推進する。実現に向けた過程として、共同評価グループによる自団体に適したクラウド・サービスの選定作業、調整グループによるクラウドへの移行に向けた調整作業などを専門的知識を有する事業者の支援を受けながら行う。

2 委託事業費

共同評価グループ及び調整グループの活動に対して専門的知識を有する事業者に支援を委託する経費。併せて、グループ活動を円滑に行うために必要な、文書雛形の見直しを委託する経費。

主な内容

項目	主な内容
グループ支援	(共同評価G) ・二次提案会実施要領、仕様・評価基準等の作成 (調整G) ・グループ内基本合意形成の調整 ・機能詳細仕様等調整 ・業務別分科会運営支援 ・運用仕様、サービス要求水準書(SLA)等の作成支援
雛形作成	二次提案会実施要領並びに評価項目表、調達仕様書、契約書及びサービス要求水準書(SLA)等の雛形の見直しを行う。

3 事務費

- (1) 旅費
- (2) 通信費
- (3) 消耗品費 等

平成25年度当初予算（案）について

【収入の部】

単位：円

大項目	中項目	予算	備考
負担金収入		526,116,541	
全団体事業負担金収入		243,186,541	
	電子申請・届出システム事業	186,750,000	
	あいちLGWANアクセス運営事業	27,981,000	
	その他事業	29,151,000	
	（あいちLGWAN事業還付保管金）	△ 9,093	瀬戸市還付分（H24.8停止）を充当するため負担金額より減額
	（あいちLGWAN負担金充当用保管金）	△ 686,366	H25の全団体事業負担金に充当する目的で保管していた確定金額を充当するため負担金額より減額
特定団体事業負担金収入		282,930,000	
	施設予約事業	45,814,000	
	電子調達（CALS／EC）事業	130,369,000	
	電子調達（物品等）事業	106,747,000	
事業調整積立金取崩収入		9,712,000	
全団体事業調整積立金取崩収入		2,287,000	
	全団体事業	2,287,000	H24年度決算後に確定した収支残額からH25クラウド参加団体の割当額を算出し取崩予定。
	あいちLGWANアクセス運営事業		
特定団体事業調整積立金取崩収入		7,425,000	
	施設予約事業	0	
	電子調達（CALS／EC）事業	0	
	電子調達（物品等）事業	0	
	クラウド推進事業	7,425,000	H24年度決算後に確定したあいち自治体クラウド推進事業の収支残額からH25クラウド参加団体の割当額を算出し取崩予定。
小計		535,828,541	
あいちLGWAN事業還付保管金		9,093	瀬戸市還付分（H24.8）
あいちLGWAN負担金充当用保管金		686,366	H25の全団体事業負担金に充当する目的で保管した確定金額
小計		695,459	
合計		536,524,000	

【支出の部】

単位：円

大項目	中項目	予算	備考
全団体事業		243,882,000	
	電子申請届出	186,750,000	
	事業費	183,250,000	
	システム運営費	78,960,000	システム機器賃借、システム維持管理等
	データセンタ運営費	102,400,000	データセンター賃借、システム運用・監視
	ネットワーク運営費	1,890,000	高度情報通信ネットワーク（防災無線）保守運営
	調査研修費	411,000	実務担当者研修、先進事例調査
	事務費	3,089,000	会議運営、連絡調整、その他事務費等
	あいちLGWANアクセス運営費	27,981,000	あいちLGWANアクセス運営費
	その他事業	29,151,000	共同情報セキュリティ監査（外部監査）、システム内部監査
特定団体事業		292,642,000	
	施設予約事業	45,814,000	
	事業費	45,614,000	
	システム開発費	4,368,000	システム構築作業・機能改善作業
	システム運営費	40,836,000	運用支援業務
	その他経費	410,000	新規参加団体加入に伴う移行等の費用（新規団体のみ）
	事務費	200,000	会議運営、連絡調整、その他事務費等
	電子調達(CALS/EC)事業	130,369,000	
	事業費	129,869,000	
	システム開発費	24,669,000	システム開発費等
	システム運営費	85,290,000	システム機器賃借、システム維持管理等
	データセンタ運営費	19,910,000	データセンター賃借、システム運用・監視
	事務費	500,000	会議運営、連絡調整、その他事務費等
	電子調達(物品等)事業	106,747,000	
	事業費	106,295,000	
	システム開発費	15,278,000	システム開発（移行）費等
	システム運営費	91,017,000	システム機器賃借、システム維持管理等
	事務費	452,000	会議運営、連絡調整、その他事務費等
	あいち自治体クラウド推進事業	9,712,000	
	事業費	9,212,000	グループ活動支援等
	事務費	500,000	会議運営、連絡調整、その他事務費等
全団体、特定団体事業費計		536,524,000	
事業調整費積立金		0	
全団体事業調整費積立金		0	
	全団体事業		
	あいちLGWANアクセス運営事業		
特定団体事業調整費積立金		0	
	施設予約事業		
	電子調達（CALS/EC）事業		
	電子調達（物品等）事業		
	あいち自治体クラウド推進事業		
あいちLGWAN事業還付保管金			
繰越金支出		0	
積立金等の計		0	
合計		536,524,000	